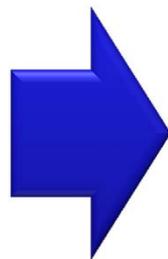


2 拠点ごとのMRPを廃止し、SCPで一気通貫でスケジューリング

生産方式: 半製品(部品)の見込み生産+受注組み立て

課題

- ① 拠点ごとにMRP計算し、共通購買品の手配を本社が一括で行なっている。拠点を跨った処理のため、**購買計画の立案・調整に時間がかかる。**
- ② 確定数量のブレが多く、共通購買品の手配のしなおしの頻度が多いが、**すぐに再立案できない。**
- ③ その結果、**在庫を持つことで対応せざるを得ない。**



Asprova SCM 活用方法

- ① **拠点ごとのMRPを廃止し、SCPで一気通貫でスケジューリング。**
- ② 本社側で立てた販売計画をもとに各拠点の製造リードタイムを加味して**先を見越した部品の在庫計画を立案可能。**→在庫削減実現へ。
- ③ 確定数量のブレが発生しても、**サプライヤとの調整も迅速に行なうことが可能。**

